



しらゆりだより

2016. 12. 19

今年も残すところあと僅かになり、今年の漢字は「金」となりました。リオオリンピックの日本選手の活躍などから、この漢字が選ばれたそうです。

真砂白百合の子どもたちも子どもらしさ、やさしさに溢れた活躍がまさしく「金」色に輝いています。

4月14日21時26分熊本で震度7の大地震が起き、多くの被害がでました。今も復興が進められています。11月には68年ぶりと言われる「超特大スーパームーン」が観測され、54年ぶりの積雪を記録した年でもありました。

幼稚園でも2学期は多くの行事がありました。運動会、バザー、作品展と大きな行事を体験することで一人では出来ないことも皆ですと何でも出来る協力の大切さ、いろいろ考えると素晴らしいことが思い浮かぶ想像力、それを工夫し形にしていく創造力、一生懸命やり遂げる忍耐力など、さまざまな力を身につけ大きく飛躍しました。

また園庭では元気よく遊ぶ姿とともに、友だちにやさしく接する姿がありました。

冬休みは1年を締めくくり、気持ちを新たに新年を迎えるための大切な時期です。

何かと忙しい時ですので、子どもたちの小さな心の変化に目を向け損ないがちです。そんな時こそ、冬の一家だんらんを大切に、皆で語らいのひとときを持てると良いですね。

3学期もこの素晴らしい子どもたちを更に大きく育むために、支援していきたいと思えます。保護者の皆様には多くのご理解・ご支援を賜り無事過ごすことができました。ありがとうございました。それでは皆様、どうぞ良いお年をお迎えください。

1月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
Ⓚ 元旦	Ⓚ 振替休日	冬休み				Ⓚ
8	9	10	11	12	13	14
Ⓚ	Ⓚ 成人の日	始業式	年長体操	給食開始 預かり保育開始 年少体操	弁当開始 年中体操	Ⓚ
15	16	17	18	19	20	21
Ⓚ	観劇会		園生会 午前保育			Ⓚ
22	23	24	25	26	27	28
Ⓚ						Ⓚ
29	30	31				

※ 始業式は、バスの送迎があります。

荷物を持ち帰ります

★持ち帰るものは各学年便りをご覧ください。

持ち帰った物は、点検・補充・記名をして、始業式に持たせてください。

★特にスモック袖・襟周りのゴム、カラー帽子・通園帽子のゴムがのびているお子さんが多く見られます。お休み中に直してください。よろしく願いいたします。



たのしい冬休みを過ごしましょう



※ 健康に気をつけましょう

- ・インフルエンザ・ノロウイルスなど感染症が流行します。なるべく人の多く集まる場所への外出は避け、やむを得ず外出する場合は、必ずマスクを着用し、感染を防ぎましょう。
- ・外出から戻ったら、手洗い・うがいを必ずしましょう。
- ・この寒い季節、室内の遊びが多くなりがちです。元気に戸外で体を動かしましょう。

※ 規則正しい生活をしましょう

- ・夜更かしになりがちです。早寝・早起きをしましょう。
- ・ゲームやテレビ等は時間を決め短時間にしましょう。

※ お手伝いをしましょう

- ・食器やおもちゃの片付けなど、家族の一員としての役割を決め、続けてみましょう。

※ 挨拶をしっかりしましょう

- ・家族以外の人と接する機会が増えます。日常の挨拶が自らすすんで自然に出来るようにしましょう。

※ 無駄遣いについて話し合しましょう

- ・お年玉などを頂く機会も多いでしょう。家族で話し合ってご指導ください。

※ 文字・数字に関心を持つ良い機会です

- ・かるた・トランプ・年賀状など、遊びや生活の中で自然に文字に親しむことが出来るとう良いですよ。

※絵本は字が読めても、読んであげましょう。また、教訓として使用するものではありません。

子どもたちは心の中で感じているのです。字は追えても自分で読みながら、絵の楽しさに触れたり内容を理解することは難しいです。物語が心に届きません。(字は読めても内容を読取るのは難しいです)

※ 事故のないように気をつけましょう

- ・交通事故に気をつけましょう。特に飛び出しは危険です。
- ・危険な遊びはしないようにしましょう。
- ・不審者には気をつけましょう。(知らない人にはついていかない)

※出掛けの際は、必ず保護者が付き添うなど、子どもが一人きりにならないよう配慮してください。常に子どもの行動を把握しておきましょう。

★ 冬休み中、何か変わったことがありましたら、幼稚園にご連絡ください。

12月…21・22・26・27・28日 1月…4・5・6日

9:00~15:00日直がおります。

連絡先 真砂白百合幼稚園 TEL 278-0023 FAX 279-8225

★ つい手伝わっていませんか ★

子どもたちがしていることを、待たずについ手をだしていませんか。

幼稚園で日々友だちと過ごしているこの学齢の子供たちは、自分で出来ることがたくさんあります。ほとんど日常のことは出来ますので、見守るようにしてください。(見守ることは忍耐がいります。やってしまった方が早いのですから)家に帰るとついつい甘えてしまうと思いますが、「つい、手を出してしまう」をお母さんが我慢してください。「自分でしなくてもやって貰える」と思う子どもは幼稚園でも立ちつくしたまま自分でしょうとしません。最終的には就学してから子どもが困ることになります。まだ年少・中だからではなく、あつと言う間に小学校です。その寸前では遅いです。今から自分で出来ることは時間がかかっても(今だから大丈夫)させていきましょう。冬休みからさっそく始めてください。

